

アドミッションポリシー（本学が求める学生像）

日蓮学専攻

- 僧侶として実践の場で活躍したい人。
- 仏教の教えを学び、社会に貢献したい人。
- 宗教界の指導者を目指す人。

仏教学科

- 好奇心を持ち、さらなる探求心を培おうと思う人。
- 見識を深め、自己を向上させようとする人。
- 一人一人の個性を尊重し、相手の視点に立つことができる人。
- 主体的、かつ柔軟に思考することができると人。

福祉学専攻

- 人を敬い、やさしい心をもった人。
- 将来、福祉の分野で活躍したいと思っている人。
- からだを動かし、五感をはたらかせて考えようとする人。

仏教芸術専攻

- 遺跡や寺院巡りが好きで、仏教史や仏教美術・仏教文化を学びたい人。
- アジアの仏教に関心があり、仏教のルーツを探ってみたい人。
- 世界の諸宗教に関する知識を身につけたい人。

カリキュラムポリシー（教育課程の編成方針）

●身延山大学仏教学部仏教学科では、建学の精神「立正安国」（教育理念）に基づき、高い専門性をもった人材を養成します。

●仏教学科に専門課程として日蓮学専攻・仏教芸術専攻・福祉学専攻の3専攻を設置し、以下のような方針に基づいて教育課程（カリキュラム）を編成しています。

日蓮学専攻

- インド、中国、日本の仏教思想や仏教史を学びます。
- 日蓮聖人の行動と思想を中心に、法華思想や日蓮教学、日蓮教団史を学びます。
- 仏教を応用し、社会的課題解決ができる方法を実践的に学びます。

仏教学科

- 仏教の持つ普遍的哲学性をより発展させ、社会に対する奉仕、実践・見識、社会貢献を重んじる人材を育成するために、教養基礎科目と専門課程科目を開設します。
- 教養基礎科目は専門課程を幅広く補完し、問題解決に向けた基礎的な教養を学びます。

福祉学専攻

- 乳幼児から高齢者まで、多様な領域の福祉に対応できる理論を体系的に学びます。
- 高齢者や障がい者の生活上の課題を解決できるように支援する具体的方法を実践的に学びます。
- こどもを取り巻く生活上の課題を解決できるように支援する具体的方法を実践的に学びます。

仏教芸術専攻

- 現代的な仏教学を基礎とし、仏像彫刻、仏教絵画、仏教音楽を実践的に学びます。
- 博物館や寺院が有する資料の調査・整理・保存・展示の方法などを学びます。
- 企画力や交渉力の基礎を実践的に学びます。

ディプロマポリシー （学位授与に関する方針）

身延山大学仏教学部仏教学科で以下のような力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生に学位を授与します。

仏教学科

- 各専攻における講義形式学習、演習形式学習、実践形式学習を良く修め、現代社会における多様な課題に対して、学修した知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現力、コミュニケーション力などの総合力を用いて、発見・分析・解決する力を身につけた人。

日蓮学専攻

- 仏教学・仏教史・日蓮教学・日蓮教団史の専門知識を学修し、仏教者として総合的・多角的な知識を身につけた人。
- 実践形式科目を学修し、日蓮宗僧侶として布教現場に即応できる力を身につけた人。

仏教芸術専攻

- 現代的な仏教学を基とし、伝統的仏教芸術を中心とする「広義の仏教学」を身につけた人。
- 仏像彫刻・修復、博物館学を学び、文化や美術の保存・発展に寄与できる総合力を身につけた人。

福祉学専攻

- 社会福祉や法制度の意義を理解し、人権尊重の立場に立って、利用者の全体を通じた支援ができる力を身につけた人。
- 地域福祉の諸問題を発見し、協働して解決できる力を身につけた人。